

【授業計画・単元計画】

児童・生徒	1年 2組 27名(男子14名、女子13名)
実施日	令和元年10月28日 第5校時
教科	国語
※資料リスト	「のりものをしょうかいしよう／はたらくじどうしゃ」


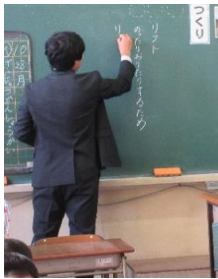


- 1 働く自動車に興味をもち、身の回りの自動車に関心をもちながら本文を読む。
- 2 バスの説明の仕方と内容について読み取る。
- 3 コンクリートミキサー車の説明の仕方と内容を読み取る。
- 4 ショベルカーの説明の仕方と内容を読み取る。
- 5 ポンプ車の説明の仕方と内容を読み取る。
- 常時 はたらくじどう車についての本を読む。
- 6 ごみ収集車の「やくわり」と資料を提示し、「つくり」の文を自分で考え、説明文を書く。
- 7・8・9・10 自分の好きな「はたらくじどう車」を選び、「やくわり」「つくり」について接続詞を意識し、説明文を書く。

※図書館から貸出、活用した教科書単元別・テーマ別資料リスト名

単元名 **がんばれ！かつやく！はたらくじどう車** (『はたらくじどう車』教育出版1年下)

本時のねらい：自分の好きな自動車を選び、「やくわり」や「つくり」について読み取り、ノートに書く。(読む能力・書く能力)

(8/10時間)

時間	授業者の行動や働きかけ	学習者の行動や反応	備考(板書・教具等)
5分	<p>・自分の好きな自動車が決まったか確かめよう。</p> <p>・自分の好きな自動車のことが紹介されている本を用意しよう。</p>	<p>・子どもから出た自動車</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス ・ダンプカー ・消防自動車 ・水陸両用車 ・廃車プレスカー ・福祉タクシー ・白バイ 	<p>一人1冊、図書館から借りた本を用意</p>
10分	<p>・みんなが選んだ自動車の「やくわり」について考えてみよう。 (「やくわり」について確認する)</p> <p>・自分の選んだ自動車についてもノートに書いてみよう。</p>	<p>・「やくわり」とは、どんなお仕事をするのかということだった。</p> <p>例えば…<パトカー></p> <ul style="list-style-type: none"> ・どろぼうやわるい人を捕まえる車 <ブルドーザー> ・土を押しながら運ぶ車 	<p>情報を共有するため、パトカーや消防自動車の拡大写真を提示</p>
10分	<p>・自分の選んだ自動車の「つくり」の中で、特に気になったり、おもしろかったりする「つくり」を1つ、ノートに書いてみよう。</p>	<p>・ゴミ収集車のつくり「6つ」を確認した。</p> <p>例えば…<バス>自動ドア <福祉タクシー>リフト <クレーン車>カージャック</p>	
10分	<p>・では、そのつくりは何をするためにあるのか書いてみよう。</p> 	<p>・「バスの自動ドアは、運転手さんが運転席にいてもドアが開けられるようにするためにある。」</p> <p>・「福祉タクシーのリフトは、車いすの乗り入れをしやすくするためにしているよ。」</p> <p>・「パトカーのサイレンは、わるい人がいることを周りに知らせるためのものだよ。」</p> 	
10分	<p>・「つくり」について、『ですから、～ために～がついています。』と言い直してノートに書いてみよう。</p> 	<p>・子どものまとめの例</p> <p><消防自動車></p> <p>・「ですから、火を消すために、長いホースがついています。」</p> <p><福祉タクシー></p> <p>・「ですから、車いすが車に乗ったり降りたりしやすくするために、リフトがついています。」</p> <p><クレーン車></p> <p>・「ですから、大きなものを持ち上げるために、カージャックがついています。」</p>	